

「カシュパパに参加して」

Cache-PAPAの会：北爪 知也 パパ お子さん：瑛大（えいた）君（1歳7ヶ月）

3か月の長期研修で千葉から帰ってきた昨年7月のある日、嫁（文子）から「7月後半にカシュカシュでパパのしゃべり場があるから絶対参加してね♥」と言われたが、その時はあまり気が進まなかった。理由は、自分でもそれなりに育児に参加していると感じていたし、わざわざ参加しなくてもなあと思っていたからである。なので、当日も何か理由を付けて休むつもりだったが、嫁がタイミング良く夏風邪を引いてしまい家に居られず、結局、瑛大と二人で参加することになった。

初カシュカシュはAway感（後から思えば緊張していただけなのだが…）が漂っていて右往左往していたが、しゃべり場が始まるとAway感は消え、自己紹介、育児に対する点数付けや悩みをパパ同士で話し合ったりしているとあっという間に時間は過ぎていった。その日は夜ごはんの支度をしながら、嫁と二人でしゃべり場の話題で盛り上がり、次回もとりあえず参加してみようかなと思った。そう考えて参加しているうちに、いつの間にかカシュパパに毎回参加するようになっていた。

今振り返ってみると、しゃべり場に参加して本当に良かったと思う。毎回行われる育児の点数付けでは、1か月を振り返ることで育児に目的を持てるようになったからである。また、育児の悩み相談では、同じ悩みでも、対処法や考え方、感じ方は十人十色、本当にさまざまで、育児の参考になるし体験をみんなで話すのですぐに実行できるものばかり。育児に関する言葉当てゲームは、育児の知識が増え夫婦間の会話の話題にもなった。また、バルーンアート、フォトコンテスト、バーベキュー等単にパパ同士の交流だけでなく、家族の思い出を残すことができ、育児の中にさまざまな変化が生まれたからである。

カシュカシュのような場に参加したり、育児に積極的なパパを「イクメン」とか「パパ男子」と言って世間は持て囃すが、育児は本当に大変なのでパパも育児に参加するのは当然と思う。なのに、まだまだ世間ではパパが積極的に参加していることを珍しがると感じる。でも、カシュカシュでは、パパの育児が当たり前になれる場所で、イクメン、パパ男子関係なく幅広い年代、業種の人がみな「親」として参加できる。また、カシュカシュは、主催者の田所さんが毎回育児に関するゲームや企画を用意して、誰もが参加しやすい状況を作ってくれる他、スタッフの方がしゃべり場の時に全面的にサポートしてくれるので、安心して楽しく参加できる。なので、カシュパパへの参加を躊躇している人は、ぜひ一度参加して欲しいと思う。パパ友を作るとかイクメンになるとか変に理由は考えずに、単にママの息抜きのためにちょっと顔出す程度でもいいと思うので、足を運んで欲しい。カシュパパの会は、そんな方をたぶん暖かく迎えてくれると思うから。

最後に、こうした場を提供してくださる主催者の田所さんやスタッフの方々に本当に感謝するとともに、初参加するまで、散々行くのを渋っていた私を根気よく説得（というより強制的）しカシュカシュに参加させ、毎日育児にがんばっている文子に感謝♪

「Cache-PAPA との出会い」

Cache-PAPA の会：下浜 範大 パパ お子さん：長男 航太（こうた）君（3歳2ヶ月）
次男 悠太（ゆうた）君（9ヶ月）

私が「パパ」になったのは、今から4年近く前。まだ、「イクメン」なんて言葉が世に出る前だったと思います。生まれてきたわが子（長男）を抱き、感動と共に「頑張って良いパパになるぞ」と決意したことを覚えています。

それから、父親としての生活がスタートし、いざ育児となると・・・現実はそんなに甘くありません。元々、家事は苦手。料理はほとんど作ったことがなく、洗濯も掃除も奥さん任せ。育児書や育児雑誌には目を通すものの、実際はほとんど何もできておらず、奥さんに負担を押し付ける毎日でした。また、その頃は仕事が忙しく、残業や休日出勤も多くありました。帰ってきてお風呂はやるが、それ以外はほとんど何もしないという日が多かったと思います。

「これではダメだ。」と思い立ち、家事と育児にもっと積極的に関わろうとしたのですが、どうも中途半端になってしまい（自分の努力不足なのですが・・・）、なかなか上手いきません。そこで自分の無力さに悩んだ結果、「子供を外に連れ出し、ママの時間を作ろう」と発想を転換しました。もともと、出かけることは好きだったので、「これからは、できるだけ子供を連れ出そう」と心に決めました。その頃には、子供も1歳になっていました。

さて、どこに連れ出そうか・・・。といろいろ探したところ、職場の近く（日野市）にNPO法人の運営する「親子広場」があり、それまであまりなかった他の子供との交流も期待して参加してみることにしました。そこは、雰囲気がとても良く、スタッフも親切で、安心して子供を遊ばせることができる良い空間でした。

ただ・・・。平日の昼間は（仕事柄平日休みが多いので）ママが多く、パパの姿を見ることは滅多にありませんでした。多くの親子が集まる中に、パパは私一人なんていうのも多かったと思います。スタッフの方は、「気にせずに、また来てくださいね。」と言ってくださったこともあり、以降も参加していましたが、どこか「違和感」がありました。

そんなある日、子供の検診で行った保健センターで「CacheCache」の案内を見つけ、さらに予定の中にあつた「パパのしゃべり場」に興味を惹かれました。ただ、場所的に堀之内は遠く（車で20分程度）、どんな所かも分からない中、参加することに躊躇していました。その後（昨年）、再び3歳児検診で訪れた保健センターで、手に取った案内に載っていた「パパのしゃべり場デビュー」の文字を見て「これは参加しよう！」と参加を決めました。

昨年の7月、第1回目のしゃべり場に参加し、パパ同士の情報交換ができただけでなく、同じパパとしての「仲間」ができました。正直、そんな急展開になるとは思っていませんでしたので、驚いたと同時に年齢や職業はバラバラでも同じ育児に向き合う「仲間」ができたことをとても嬉しく思いました。それから、「Cache-PAPA の会」が発足し、バーベキューなどのイベントも企画され、とても有意義な会であることを実感しています。

現在、長男は3歳2ヶ月。昨年6月に第二子（次男）が誕生し、現在9ヶ月。これからも、引き続いてCacheCacheを利用させてもらうことになりそうです。

昨年のCacheCache、Cache-PAPA との出会いは、自分にとって大きな収穫となりました。CacheCacheスタッフの皆様とCache-PAPA 代表の田所さんには、本当に感謝しています。これからも、自分の「パパ力」を向上させるためにもCache-PAPAの一員として、できる限り力になり、同じような育児に悩みを持つパパが情報を共有し良き仲間になれる場を作っていけたらと思っています。

「カシュパパに参加して」

Cache-PAPA の会：川村 英雄 パパ お子さん：健太（けんた）君（2歳7ヶ月）

みなさんこんにちは。川村と申します。

今回カシュパパボイスに指名され、ペンを取らせて頂きました。我が家は長男（2歳6ヶ月）と妻の3人家族です。

私がカシュパパに参加させて頂いたきっかけは、妻がカシュパパの存在を知り、私の子育てへの関わり方に（今となっては定かでは有りませんが、当時は多少不満があったと思います・・・）、対して、他のパパさんが子育てにどのように関わっているのか見て来た方が良いと、ささやかれた事で、昨年9月に初めて参加させて頂きました。

カシュパパに参加しての感想は、参加されているパパが、子育てに関して、積極的な事、子育てに関する知識が豊富で驚きました。また、カシュパパ恒例の夜の飲み会は地元堀之内で、世代の違う方々と子育ての話題から色んな話ができ普段の生活とは違い、とても新鮮で楽しい時間が過ごせました。カシュパパ主催のバーベキュー、フォトコンテストなどのイベントには多くの家族の方が参加され、パパ同士の連携も取れてとても楽しいイベントでした。

私の子育てについて思う事は、今まで私自身、子育てに関して、自分なりにがんばっているつもりでしたが、カシュパパで他のパパのお話を伺っていると、まだまだ努力が足りない事、今の子育ては母親だけでは負担が重く、父親のサポートが大事な事も感じました。ただ、そのように思っているのですが実践となると難しく、なかなか妻が望む様な子育てへの関わり方が出来ていないのが現実です。今からここで書いて良いのか疑問ではありますが、この先も子育てに関して妻の要望に完璧に答えられる事は難しいと思いますが、少しでも妻の要望に近づける様には日々努力していくつもりではいます。これがいずれは家族の為、自分の為になり結果、家族円満につながる様に思います。

カシュパパに参加出来た事はとても良かったと思います。

これからパパになられる方にも、カシュパパに参加して貰えればと思っており、今後もカシュパパが継続、発展すればと思っています。

🌀 今月の子育て格言 🌀 『しつけ』

ウィキペディアによれば、しつけとは、「人間または家畜の子供または大人が、人間社会・集団の規範、規律や礼儀作法など慣習に合った立ち振る舞い（規範の内面化）ができるように、訓練すること。概念的には伝統的な子供への誉め方や罰し方も含む。」とあります。漢字で書くと「躰」ですよね。身を美しくする。響きがとても良い漢字です。

育児をする上でも、躰は、親の大事な役割ですね。

もうひとつ「仕付け」という言葉があります。これは、裁縫（特に和裁）において、ちゃんとまっすぐに縫えるように、「あらかじめ目安になるような縫い取り」をしておくこと、それに沿って縫っていくこと（出典：ウィキペディア）という意味です。

この言葉には、子育ての大切な部分が隠されているような気がしました。親の役割は、子供に「仕付け」をしてあげること、本縫いをする事ではありません。して良いこと、悪いこと等、道筋を示し「仕付け」をして、それを子供が本縫いをしていき自分の人生を歩んでいく。そんな、育児にもつながる言葉だなと、ふと思う今日この頃でした。



2011年4月イベントのお知らせ

※パパのしゃべり場は **2011年4月より、毎月1回第4土曜日**に行います。予約不要、参加費無料です。
※お問い合わせは、Cache-PAPA の会代表 田所まで。

4月23日(土) パパのしゃべり場 in CacheCache

時間：13時～15時 場所：八王子市親子つどいの広場 CacheCache

内容：子育ての情報交換/子育てに関するイベント等、気軽に参加出来て、パパ友も出来ます。
その間、ママは自分時間。好きなことをして欲しい、これもしゃべり場の目的です。

4月23日(土) パパ達の懇親会

時間：17時30分～ 費用：毎回～4,000円程度です。(飲食の量によって変動します)

場所：居酒屋「八剣伝」※「ケンタッキー」裏駐車場の向い側の店です。

パパ同士の交流会ですので、気軽にご参加下さい。飲みながら、楽しく語りあいましょう！！

異業種、年齢の幅も広いし、いろんな話も聞けて、新鮮で楽しいですよ！！

当日参加可。予約不要です。都合でしゃべり場に参加できないパパも大歓迎。

当日、懇親会のみ参加希望の方は、代表田所までご連絡下さい。

※5月パパのしゃべり場&パパ達の懇親会は、5月28日(土)に行います。詳細は次号でお知らせします。

※誌面の関係上、今号は、知って得？する「パパ育児のママ知識 Q&A」はお休みさせていただきます。ご了承下さい。

◆カシュパパ通信次号(VOL.6)は・・・2月しゃべり場レポート、パパ向けスリング講習レポート、カシュパパボイス、夢キッズパパのしゃべり場レポート、などなど、情報満載です。発行は、4月中旬～後半頃を予定。お楽しみに。

Cache-PAPA 通信 VOL.5

発行日:2011年3月31日(木) 発行:Cache-PAPA の会 編集:Cache-PAPA の会 代表 田所 喬

写真/撮影:金子 裕一(Cache-PAPA の会)



連絡先

Cache-PAPA の会 代表 田所 喬

Always Thanks from Cache-PAPA for・・・

八王子市親子つどいの広場「CacheCache」/NPO 法人エンツリーの皆様